



FUJITSU 人材育成・研修サービス

業務分析・設計のための要件定義技法

実践トレーニング



テキスト

UAS29L1N-03

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

目 次

第 1 章 要件定義の意義

1.1 システム開発における要件定義工程の重要性.....	3
1.1.1 ビジネス環境の変化と情報化の課題	3
1.1.2 システム開発における要件定義工程の位置付け	4
1.1.3 経営者層参画の意義.....	5
1.1.4 要件定義とシステムのライフサイクル.....	9
1.2 企画(事業要件の定義)の概要	11
1.2.1 企画(事業要件の定義)の作業の流れ	11
1.2.2 ビジネスの展開とモデリング	12
1.2.3 情報モデルとシステム開発計画	18
1.3 業務要件定義のプロセスと技法	21
1.3.1 業務要件定義プロセスの概要	21
1.3.2 業務要件定義技法の適用	23
1.4 業務要件定義プロジェクトの管理	25
1.4.1 プロジェクトの計画	25
1.4.2 プロジェクトの実施と評価	27

第 2 章 業務の分析と業務目標の実現手段の検討

2.1 業務の分析.....	33
2.1.1 業務の分析目的と分析の進め方	33
2.1.2 業務分析の進め方	35
2.2 業務の問題の把握と問題点の分析.....	40
2.2.1 業務の問題の抽出と把握	40
2.2.2 問題点の分析	45
2.3 業務目標の設定	52
2.3.1 業務目的の展開	52
2.3.2 業務目的の目的レベルの設定	55
2.4 業務目標の実現手段の検討	61
2.4.1 望ましい実現手段の検討	61
2.4.2 重要手段の評価	66

第 3 章 業務要件の定義とシステム要件の定義

3.1 業務要件の定義とシステム要件の定義	75
3.1.1 全体の作業概要	75

3.2 業務要件の定義.....	76
3.3 システム要件の検討方法.....	79
3.3.1 業務要件の実現手段の確認	79
3.3.2 システム要件の体系化	82
3.3.3 システム要件の定義	84
参考資料	89
索引	117